

令和3年度 地域野七里地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

コロナウイルス感染拡大による、いつもとは違った制限のある日常生活の中、地域住民は改めて人とのつながりの重要性を実感している。外出の機会が減り筋力低下や意欲低下されている方も多々見受けられる。

<今後の方向性>

・いつ起きてもおかしくない大規模災害に関して、平常時から地域住民と共に取り組む必要がある。しかし、福祉避難所に関する周知は不十分である為、発災時支援が必要な被災者が迅速に避難出来るために地域に向けて積極的に周知を行っていきたい。

・全ての住民が安心して暮らせる街づくりの為に、各種団体や機関との連携を強化し地域課題を迅速に適切な所に繋げる仕組み作りを行っていく。また、どのような状況においても孤立させない為、個々のニーズに対応し気軽に立ち寄れるケアプラザを目指す。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	福祉避難所としてのケアプラザの役割を地域の方達に理解してもらう。また、防災拠点に避難出来ない方達の情報を平常時から入手できる仕組み作りを行う。また、防災の意識を高めてもらう為に防災に関する講座を開催し発災時に迅速に対応出来るスキルを身につけてもらう。以上の事が出来るよう、ケアプラザ職員全員も福祉避難所の役割や対応について学びを深めていく。
■	<input type="checkbox"/>	第4期地福計画策定にあたり、推進母体の組織が大きく変わり上郷東地区の地区社協と連合町会が両輪となって計画を推進していく為に連携強化をめざしている。より多くの住民の声が反映され、地域課題解決策が検討出来るような仕組み作りが円滑におこなわれるよう、区・区社協と共に支援していく。
<input type="checkbox"/>	■	ケアプラザ各職種の情報を基に地域住民や店舗、団体、学校等へ地域のキャラバンメイトと協働して認知症サポーター養成講座を開催する。また、次世代育成に関しては、小さい頃から福祉を意識してもらえるような取り組みを行う。小学校に対しては継続して福祉教育をおこなって行く他、子ども達が様々な体験を通して地域と関わりながら成長していく為の事業や支援を行っていく。
■	<input type="checkbox"/>	ケアプラザ全職種と、地域のボランティアで1日貸室を開放した出入り自由のサロンを開催し、気軽に立ち寄って思い思いに時間を過ごしたり、介護や生活の困りごとを相談していく場とする。
<input type="checkbox"/>	■	移動販売での見守り体制を強化・構築をし、居場所作り等の継続的な支援を行う。地域の未利用の方への周知を行い自治会・民生委員当と共同で社会参加を支援する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

昨年に引き続きコロナ禍で、計画した事業のうち実施出来ないものもあったが地域の方達やさまざまな機関の協力を得て、出来る事業に関しては安全に出来る方法を考えながら行うことができた。庄戸小学校の福祉教育に関しては「4年生になったら認サポを勉強する」というスタイルが出来つつある。また、「気軽に来れるケアプラザ」をめざして職員が地域にむけて積極的に周知を行った結果、支援が必要な方や気になる方達がふらっと立ち寄り世間話をする中でその人の困り事や状況を把握する事が出来るようになった。職員会議等で情報共有を行い、包括だけでなくケアプラザ全体で見守りを行う体制が整ってきている。

地域の方達が安心して暮らせる町をめざして、地福計画で抽出された課題解決にむけて、区・区社協と協働で支援を続けていきたい。

区からのコメント

・コロナ禍のなかでも、地域や関係機関とも連携しながら、見守り活動や関係機関との研修会など取り組んでいただいています。引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

・重点的な取組として、福祉避難所や防災に対する啓発の取り組みを行うとともに、移動販売をきっかけとした見守り体制の強化・構築に取り組むなど、地域課題の解決に向けて、具体的な目標を定めて推進しています。特に災害に関しては、いつ大規模な災害が発生しても良いように、着実に取組を進めていただくようお願いいたします。

令和3年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業所を選択するにあたっては、利用者やご家族に選択して頂くようホームページやパンフレット等の情報提供を行う。 ・常に最新の地域の社会資源の情報を把握するよう努力し、利用者に必要と思われるな情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を取り扱う際には、必ず職員2名で確認を行い情報漏洩の無いようにする。 ・虐待が疑われるケースについては、速やかに行政・関係機関と連携を図り問題の解決に取り組んで行く。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず、介護保険事業所の選択にあたってはパンフレットや ホームページ等の資料を掲示することを包括で改めて確認した。 ・地域にある社会資源の情報を常に最新であるよう、情報収集を地域から行い、必要時に情報提供できるようにし情報共有を内部で行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待の疑われるケースは、早急に区との連携を図りながら対応した。 ・個人情報漏洩が無いよう、必ず職員2名での確認を個人情報取り扱いの際に行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者の残存機能を最大限に発揮して頂けるよう働きかけ、出来ない部分に対し最小限にサービスを提供し、自立に向けた支援を行っていく。	要介護状態の軽減及び、進行を予防する事が出来、住み慣れた自宅での生活を出来るよう支援を行う。
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	224件	95件

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業
 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)
 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児
 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	のしちりお日さまかふえ	令和3年	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の誰もが気軽に立ち寄れる場として、地域に開かれた居場所づくりをめざす。	5: 地域	1・2・3・4・6	ケアプラザ全館を開放して来館者がゆつくりと思い思いの時間を過ごす。一人でもお友達同士でも気軽に来れて音楽を聴いたりおしゃべりを楽しんだりする他、介護や生活に関する相談の場としても活用してもらう。	0	0
2	げんきっこひろば	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子ども同士の交流の場として、また、ボランティアさん達を通して地域との交流の場としての子育て支援を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児	4・5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。昨年度はコロナ禍でイベント等できなかったが、今年度は感染状況をみながら親子で楽しめるイベントや子育て相談などを実施する予定。	49	799
3	ほのぼのコンサート	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	世代や環境の違う人たちの交流を目的としたコンサート。こどもから大人・障がいのある方達が一緒になって、歌ったり踊ったりして交流を深めていく	5: 地域	1・2・3・4	近隣保育園・貸室利用団体・高齢者施設・障がい者福祉施設などが集まってコンサートを開く。	0	0
4	初夏のタベに親子でバドミントン	平成27年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子で一緒に何かする時間と場を共有する。コロナ禍で、家族関係が微妙になる事もある中、不足しがちなコミュニケーションをとる機会を提供する。	4: 子ども・青少年	5	地域のバドミントンチームを講師が指導する。基礎的な練習の後、親子でチームを組んで対戦する。	1	29
5	野七里ほっこりカフェ	平成22年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者を中心とした居場所づくり。地域のボランティアにも手伝ってもらい、地域全体での見守り、引きこもり防止も兼ねる。	1: 高齢者	5	イベント等で楽しい時間を過ごしてもらい、お茶とお菓子で参加者同士がお喋りをして交流を深める。	0	0
6	のしちり散歩	令和元年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康作りの一環として栄区周辺の風光明媚な場所や史跡を歩く。一人で黙々と歩くのではなく、「散歩仲間」と一緒に交流を深めながら歩く。第4期地福計画の「地域とのつながりを通じた健康作り」をめざす。	5: 地域	1	企画段階から参加者に入ってもらい、季節に応じたコースを考えてもらう。毎回テーマを決めて参加者と和気あいあいとした楽しい雰囲気の中でウォーキングが出来るように支援する。	3	64
7	野七里パソコンクラブ迷人会	令和2年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	パソコン初心者向けに講座を開催。パソコンを使った新たな趣味や特技を通じた生きがい作りをめざす。	5: 地域	5	パソコン横濱の皆さんを講師に開催。ゆくゆくは、パソコンがおこなっている障がいのある方達の講座にボランティアとしてお手伝いできるまで、レベルアップをめざす。	21	230
8	障がい児・者余暇支援事業	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいのある方達の生活を点ではなく、線で捉える事で、どの年代でも安心して暮らせる地域作りをめざす。年齢を重ねるごとに少なくなる居場所や、自分たちの特技を活かした活動と一緒にやっていく。	2: 障害児・者	5.6	開催時期や内容については検討中。栄区全域で取り始めるよう、6館のコーディネーターや専門機関・施設と共に検討していきたい。	0	0
9	地域で知ろう、考えよう！ ～お互いさまで 持ちつ、持たれつ～	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいのある方とその家族が地域の中で安心して暮らせる為に、周囲の理解と一緒に何が出来るか考える機会をつくる。第4期地福計画「障がい児・者とその家族が安心して暮らせるまちづくり」に沿った事業	2: 障害児・者	5.6	関係機関や施設と連携して、当事者とその家族の思いを知ってもらう。障がいについての知識も広げてもらう。	0	0
10	野七里いなせ屋	令和3年	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の独居高齢者および高齢者世帯に向けて食事を開催する。見守りと大勢で楽しく食事を摂ってもらう事で、きちんと食事を摂る事の大切さをわかってもらう。調理をするボランティアの育成も兼ねている	1: 高齢者	5	昨年度料理講座で集まった男性7名と講師に腕を振るってもらい、食事を提供する。旬の食材を使い、季節を感じてもらうと共に、食べる事の大切さ・楽しさを感じてもらおう。	0	0
11	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発および制度を使った福祉保健活動に繋げる。同時に地域のボランティア発掘をめざす。	1: 高齢者	5	横浜市健康福祉局のよこはまシニアボランティアポイント事業に沿った登録研修会を栄区内ケアプラザ6館で持ち回りで開催する。	1	5
12	趣味の講座	平成30年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	趣味を通じて仲間作りや生きがいづくりをめざす。また、趣味を福祉保健活動に活かせるような場の提供を行う。	5: 地域	1	様々な世代が興味をもって、取り組める講座を地域の方に講師をお願いして企画する。	1	8
13	認知症予防野七里スリーA なすなの会	平成26年	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	認知症予防サロンとして開催。	1: 高齢者	5	「あかるく・頭を使って・あきらめない」を標語に楽しく、優しく、笑いながら認知症予防プログラムを行う。	20	153
14	あなたの地域デビュー 応援します。 ～ボランティア養成講座～	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域やケアプラザの自主事業で新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。	5: 地域	1.4	何回かの講座に分けてボランティアに必要なスキルを伝える。災害時・認知症について日曜大工など地域のニーズに合わせた講座を検討中。	0	0
15	ママの講座	令和2年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の若い世代(小中学生の保護者)がボランティアとして地域活動に参加するきっかけ作りとして、料理・お菓子作りをメインに開催。ケアプラザの事業等で腕を振ってもらう。	5: 地域	3.4	小中学生の保護者にむけてお菓子作りや料理の講座を行う。おうち時間の楽しみを増やしてもらう事と、誰かに食べて喜んでもらう事をきっかけに地域とのつながりを作ってもらい、親子でお菓子作りを楽しむ講座も企画中。	0	0
16	庄戸小福祉教育	平成30年	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の子ども達への福祉啓発・地域と学校とのつながりを作る。	4: 子ども・青少年	5.7	庄戸小4年生に向けて包括・キャラバンメントと共に高齢者の多い地域柄を考え認知症サポーター養成講座と、障がいのある方達の理解を深める講座を行う。	1	59

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	小学生の保育士体験	平成24年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	次世代育成の観点から、年下のこどもの面倒を見る事で優しさやいたわりといった心の豊かさを育む。また、職業体験として、保育士の仕事を知ってもらい将来になりたい職業についても考えてもらおうきっかけとする。	4: 子ども・青少年	5.6	小学校高学年の児童が、近隣保育園でお手伝いをしながら保育という仕事を体験してもらう。	0	0
18	小学生の体験講座	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃、学校や家庭で体験できないようなワクワクする事を体験してもらおう。子ども達が様々な事に興味を持ってもらいケアプラザは楽しい所だと感じてもらえる様な講座を開催する。	4: 子ども・青少年	5	地域の方を講師に体験型の達成感を感じる事が出来るような講座を開催する。	0	0
19	子育て相談室	令和2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの少ない地域で、子育ての悩みや困り事を気軽に相談できる場作り。一人で奮闘する事の多い子育てを地域が見守っていることを感じてもらう。	3: 養育者及び乳幼児	5.7	区役所子ども家庭支援課に協力を仰ぎ、どこに聞けばよいかわからない、子育ての悩みや困り事の相談の場とする。	0	0
20	貸室利用団体発表会(野七里秋の展示会)	令和3年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸室利用団体の発表の場として地域の方に活動の周知と団体のモチベーションアップを図るための機会を設定する。	7: その他	5	貸室利用団体の活動内容紹介とケアプラザの貸室利用目的の周知を行う。コロナ禍に於いては密を避けるため文科系の団体(写真・俳句など)の展示のみ行う。	1	431
21	貸室利用説明会及び研修会	令和元年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体の情報交換の場として、また、現在団体が抱えている問題(高齢化)に関する研修を行い、長く、元気に活動を行ってもらえる為の支援を行う	5: 地域	1.7	貸室利用に関するお願いとその徹底、災害時の避難方法などを説明する。また、団体の抱える課題(メンバーが認知症になった、高齢化で活動が難しくなったなど)解決の糸口になるような講座を開催する。	1	33
22	レッツ ウクレレ♪	令和3年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	長引くコロナ禍で、おうち時間を有効に使ってもらう為に新しい趣味としてウクレレを提案。コロナ終息後に、自分で楽しむだけでなく地域デビューのツールの一つとして活用できるよう1年かけて習得する。	5: 地域	1・4・7	毎週第2・4土曜日に開催、全24回の1年間、講師にウクレレを基礎から教えてもらう。最終的には、皆で地域にむけて演奏会が開けるまでにする。	9	150
23	イージー体操	平成23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らす事が出来る体力作りと、参加者同士のコミュニケーションも図る事で、仲間作りにも繋げる。	1: 高齢者	1・5	毎週火曜日、月4回開催。 トレーナーの指導で高齢者でも続けやすい様に腰かけたまま、全身を動かす。	47	580
24	のしちり健康作り体操	平成29年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	坂の多い地域でも無理なく歩ける身体作りを前提に、体の不調や痛みを体操で改善する。 コグニサイズは脳トレを行う事で、気持ちの良い疲労感を感じて貰う。	5: 地域	1・2・5	エリア内3か所で月4回定期開催。 姿勢改善運動とコグニサイズを組み合わせ、誰でも参加が出来る。	47	264
25	ボディケアストレッチ	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	全身の関節ケアを行う事で、腰痛・膝関節痛などの予防改善を図る。 免疫力アップをさせ、病気に罹りにくい体を作る。	5: 地域	1・5	毎月2回定期開催。 専門のインストラクターに関節ケアや全身のゆがみの改善方法を実技で学ぶ。	26	264
26	のしちり寄席	平成29年	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	普段ケアプラザに足を運ぶ事の無い人や、様々な事情で閉じこもりがちの人達にも気軽に来てもらい、ケアプラザを知ってもらおう機会にもする。	5: 地域	5	慶應大学落研OB会のメンバーによる落語とマージャンを披露してもらう。	0	0
27	医療講座	令和3年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	なかなか深く聞く事のない専門分野の話や、地域で活動している医療の関係者に話してもらい自身の体の変化の気づきや情報として持ってもらおう事で、健康への意識を高める。	5: 地域	5	地域で開業している医師に専門分野の話聞く機会とする。	0	0
28	災害時の献立	令和3年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域でも災害が続き、多くの人がいざという時の行動に関心を持つ様になっている。毎日の生活に欠かせない食事を、ライフラインが止まったと仮定してどう工夫するかを考え、実際に作り体験してもらう。	5: 地域	5	災害時にライフラインが途絶えたと仮定して食事をどう工夫するかを考えながら実際に作って試食と懇談会を行う。	0	0
29	冷え対策講座	平成30年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	万病の元等と言われながら、多くの人が悩まされている冷え性について、メカニズムと対策を具体的に知る事で、自身の健康作りに役立てる。	1: 高齢者	1・5	自身の辛い冷え性を改善した講師による、実技と講話による講座。参加者それぞれの冷え性に合わせた対策も伝え、日常生活で大いに役立ててもらえる内容。	0	0
30	認知症にならないための探究会	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症をいかに予防出来るかを、医療的な見地や様々なデータを基に学び自己の生活に投影し、生かしてもらう。	5: 地域	5・7	地域の講師による、認知症を発症しないための様々な方法を講義方式で学ぶ。また、予防のためのチェックシートを参加者の経験を基に作成する。	12	127
31	野七里ケアプラザキャラバンメイト連絡会	令和2年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリア内のキャラバンメイトと顔の見える関係作りと情報交換、意見交換を行いながら、メイト活動が活発に行えるよう、連絡会を定期開催する	1: 高齢者	4.5.6	毎月第4水曜日 13:30~ その他、必要時は随時開催	13	89
32	栄区6包括主マネ共催・多職種勉強会	平成23年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	栄区医療相談室と栄区主マネ分科会の共催事業として勉強会・事例検討会を開催し多職種連携に繋げる	6: 事業者	1.5	5月・6月・9月・12月の開催を予定	1	21
33	新任ケアマネ研修	平成22年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	栄区在勤の概ね就労3年未満の新任ケアマネジャーを対象に専門職としての知識やスキル習得を目的に研修を実施。ケアマネジャーの横の繋がりがり作りも目的とする	6: 事業者	1	10月実施予定。栄区6包括共催で実施。コミュニケーション研修を実施予定	1	37

令和3年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,742,765		19,742,765		19,742,765	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000		300,000	
雑入	250,000	0	250,000	0	250,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	200,000		200,000		200,000	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	24,692,934	0	24,692,934	0	24,692,934	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,470,190	0	12,470,190	0	12,470,190	
本俸	9,229,190		9,229,190		9,229,190	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
手当計	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
健康診断費	26,000		26,000		26,000	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000		15,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	279,100		279,100		279,100	
会議随費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	240,000		240,000		240,000	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	8,400		8,400		8,400	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	35,000		35,000		35,000	
施設賠償責任保険	160,000		160,000		160,000	
職員等研修費	3,500		3,500		3,500	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	175,000		175,000		175,000	
手数料	13,000		13,000		13,000	
地域協力費	55,000		55,000		55,000	
その他			0		0	
事業費	1,042,000	0	1,042,000	0	1,042,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
その他			0		0	
管理費	3,100,000	0	3,100,000	0	3,100,000	
光熱水費	1,402,917		1,402,917		1,402,917	
清掃費	600,000		600,000		600,000	
機械整備費	182,490		182,490		182,490	
設備保全費	614,593	0	614,593	0	614,593	
空調衛生設備保守	122,179		122,179		122,179	
消防設備保守	61,090		61,090		61,090	
電気設備保守	49,296		49,296		49,296	
害虫駆除清掃保守	37,886		37,886		37,886	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	344,142		344,142		344,142	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	997,615	0	997,615	0	997,615	
事業所税			0		0	
消費税	997,615		997,615		997,615	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,383,805	0	19,383,805	0	19,383,805	
差引	5,309,129	0	5,309,129	0	5,309,129	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
自主事業 収支	△ 700,000	0	△ 700,000	0	△ 700,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	0	200,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	200,000	0	200,000	0	200,000	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,572,866		22,572,866		22,572,866	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,812		5,792,812		5,792,812	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000		100,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10,000		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	28,929,678	0	28,929,678	0	28,929,678	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,555,273	0	18,555,273	0	18,555,273	
本俸	12,400,000		12,400,000		12,400,000	
社会保険料	2,600,000		2,600,000		2,600,000	
手当計	3,484,273		3,484,273		3,484,273	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	245,000		245,000		245,000	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	140,000		140,000		140,000	
通信費	230,000		230,000		230,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	20,000		20,000		20,000	
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
職員等研修費	18,000		18,000		18,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	26,000		26,000		26,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0	0	0	
その他	200,000		200,000		200,000	
事業費	1,999,000	0	1,999,000	0	1,999,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	900,000		900,000		900,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,100,000	0	1,100,000	0	1,100,000	
光熱水費	548,124		548,124		548,124	
清掃費	340,000		340,000		340,000	
機械警備費	48,510		48,510		48,510	
設備保全費	163,366	0	163,366	0	163,366	
空調衛生設備保守	32,477		32,477		32,477	
消防設備保守	16,238		16,238		16,238	
電気設備保守	13,104		13,104		13,104	
害虫駆除清掃保守	10,070		10,070		10,070	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	91,477		91,477		91,477	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	22,980,273	0	22,980,273	0	22,980,273	
差引	5,949,405	0	5,949,405	0	5,949,405	

自主事業費 収入	410,000	0	410,000	0	410,000	
自主事業費 支出	1,369,000	0	1,369,000	0	1,369,000	
自主事業 収支	△ 959,000	0	△ 959,000	0	△ 959,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野七里地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				2,000,000		2,000,000	14,000,000		14,000,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	14,000,000	0	14,000,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	12,500,000		12,500,000			0			0
	事務費			0	150,000		150,000	400,000		400,000			0			0
	事業費			0	100,000		100,000	400,000		400,000			0			0
	管理費			0	200,000		200,000	400,000		400,000			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	450,000	0	450,000	13,700,000	0	13,700,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,550,000	0	1,550,000	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0	0